

平成 30 年度 米子松蔭高等学校

## 特色ある教育の取組事例

1. 進学説明会（保護者・生徒対象）
2. 就職指導部の県外企業訪問
3. 進路研修
4. 中学校旧担任連絡協議会
5. オープンスクール
6. 夏期・冬期特別講習
7. ビジネスマナー（本校独自設定科目）
8. インターンシップ（企業体験）

### No.1

教育活動の名称	進学説明会（保護者・生徒対象）
趣旨・目的	大学入試の概要及び本校の指導体制の説明
実施時期	1 学期
場所	本校
活動の内容	各学年の生徒・保護者を対象に大学及び大学入試の概要と本校の指導体制について説明し、理解と協力をお願いする。
今後の取組方針	休日である土曜日に開催するため、保護者も出席しやすく、評判も良い。そのため、今後も続けてゆく方針である。

### No.2

教育活動の名称	就職指導部の県外企業訪問
趣旨・目的	求人開拓・卒業生の企業定着指導
実施時期	1 学期、夏休み
場所	関東・中部・関西方面
参加者	就職指導部長
活動の内容	1. 県外企業に対する求人開拓 2. 県外企業に就職した生徒の卒業後指導 (勤務状況等を人事担当から聞き今後の指導に生かす)
今後の取組方針	求人難のなか、毎年着実に実績を挙げている要因の1つとして、この県外企業訪問がある。就職した生徒の状況を企業から聞き、その結果をまとめて全教員に伝達しており、進路指導の充実に役立っている。今後も継続していきたい。

## No.3

教育活動の名称	進路研修
趣旨・目的	<p>(1) 職業意識の高揚をはかる。</p> <p>(2) 進路について進んで相談したり、自主的に進路選択をし、目標に向かって日々の努力ができるようにする。</p> <p>(3) 面接試験の練習を通して、日々の行動の中で自己啓発ができるようにする。</p> <p>(4) 人間関係の重要性を理解させ、頑なにならず、人権を尊重できる人間作りを行う。</p> <p>(5) 以上の徹底を図り、全員適切な進路決定が行われることを期す。</p>
実施時期	1 学期 6 月
場所	島根県大田市山口町山口 1 6 3 8 - 1 2 国立三瓶青少年交流の家
参加者・対象	3 年生全員
活動の内容	<p>研修(1)校長訓話、進路指導主事講話（就職・進学）</p> <p>研修(2)進路の手引説明、適性検査</p> <p>研修(3)面接全体指導、集団行動と礼</p> <p>研修(4)模擬面接</p> <p>研修(5)講演</p>
今後の取組方針	<p>進路研修は、昭和 5 8 年より毎年、6 月の中旬に実施している。普通科を除く、商業科・情報総合科の 3 年生全員が参加して行っている。この進路研修は、9 月 1 6 日より開始される就職試験のための訓練であり、進学する生徒にとっても、いずれは就職をしなければならないという見地から、真剣に取り組ませている。その結果、研修を境にさらに真剣に進路に取り組むようになり、保護者と就職について一緒に考えたり、将来の自分の進路について真剣に考えるようになってきている。</p> <p>したがって、今後研修内容については多少変更すべき点もあると思われるが、進路研修を行うことによって、成果をあげており、今後も引き続き重要な行事として行なっていこうと考えている。</p>

## No.4

教育活動の名称	中学校旧担任連絡協議会
趣旨・目的	本校に入学した新入生について、中学校と本校とで情報交換をし、よりよい充実した高校生活を送ることができるように協議する。
実施時期	1学期
場所	本校 視聴覚室
参加者	本校教員（1年部と校長、教頭）・中学校教員
活動の内容	中学校の旧担任の先生と本校の1年生担任が参加する。2時間30分にわたる。中学校の先生と本校の1年担任が1対1で懇談を行う。
今後の取組方針	すでに20年以上にわたって継続実施している行事であり、中高連携し生徒の成長を育み、よりよい生徒指導・進路指導を行うという観点からも、今後も実施してゆきたいと考える。

## No.5

教育活動の名称	オープンスクール
趣旨・目的	中学3年生及び2年生・保護者を対象に本校についての認識を深めてもらう。
実施時期	通年で2・3回実施・実施時期は本校ホームページに掲載および各中学校に連絡
場所	本校 各教室、体育館、グラウンド等
参加者・対象	中学生・保護者
活動の内容	本校各コースの概要説明および部活動体験を行う。
今後の取組方針	平成15年度から実施し、多くの参加者を迎え、好評を頂いている。今後も中学生の進路選択学習の一環としても意義があると思われるので続けてゆきたい。

## No.6

教育活動の名称	夏期・冬期特別講習
趣旨・目的	講習をすることで集中的に進路学習を行い、進路に結びつける。
実施時期	長期休業中
場所	本校各教室
参加者・対象	進学希望者
活動の内容	進学へ向けての各教科の強化指導をおこなう。 夏期講習、冬期講習とも教科担当と調整し実施。1・2年生については次学期の取り組みにつなげてゆく学習を、3年生については受験対策を中心に行う。
今後の取組方針	進路目標にむかい実力向上のためにも今後も続けてゆきたい。

## No.7

教育活動の名称	ビジネスマナー（本校独自設定科目）
趣旨・目的	社会に出てすぐに役立つ人材を育成するために授業科目として設定する。
実施時期	通年
場所	本校
参加者・対象	ビジネス総合科、普通科進学コース
活動の内容	電話の応対・名刺交換の仕方・挨拶など職場で活躍するために欠かせないマナーについて学ぶ。
今後の取組方針	平成16年4月より導入。高校生が社会常識・マナーを身につけて実社会で活躍するために必要な内容を学ぶ科目であり、一層内容を充実させていく方針である。

## No.8

教育活動の名称	インターンシップ（職場実習）
趣旨・目的	実際に職場を体験することにより、生徒に働く目的や、価値観を考えながら自らの進路について検討する意識付けを行うとともに、職業選択能力・職業意識を育成する。
実施時期	2年生 6月
場所	鳥取県西部地区を中心とする各企業・団体
参加者・対象	2年生ビジネス総合科（ビジネスコース・生活福祉コース）
活動の内容	学習活動の一環として位置付け、協力企業・団体のご担当者及び現場のご担当者のご指導を受け、所定の期間、目的達成のために積極的に取り組む。 生徒は、毎日、実習日誌等を記入し、終了後、日誌他必要なものを提出する。
今後の取組方針	より魅力と効果のあるインターンシップ（職場実習）となるよう、事業所と連携し工夫していきたい。